

30

げつようび

ドタンのまち うんどうの しゅやく

Ⅱ列王
6章 17節

そして、エリシャは祈って主に願った。「どうぞ、彼の目を開いて、見えるようにしてください。」主がその若い者の目を開かれたので、彼が見ると、なんと、火の馬と戦車がエリシャを取り巻いて山に満ちていた。

イスラエルは神様によって選ばれた祝福された民族だったのですが、福音が消える
とすぐにわざわいと戦争に絶えず見舞われるようになりました。そのとき、レムナント
のエリアが 850人のバアルとアシェラという偶像宗教の預言者に、神様の力によ
って勝って、わざわいの流れを止めました。それから、死の危機が迫る中で、ホレブの山
で神様から与えられた契約のみことばを通して霊的な力を受けました。その力で、バ
アルにひざまずかない7千人の弟子と、次世代の指導者エリシャをたてて、アラムの
軍隊との戦争を止めるドタンの町運動の祝福を味わいました。

世の中は発展していきますが、人の力や知識によって解決できない危機とわざわい、
見えない戦争による苦しみがあります。この時代に神様は福音を回復したレムナントを
よばれました。契約を回復したレムナントを通して、神様がわざわいの流れを止められ、
現場に隠された弟子を見つけてたてる祝福を味わうようにしてください。



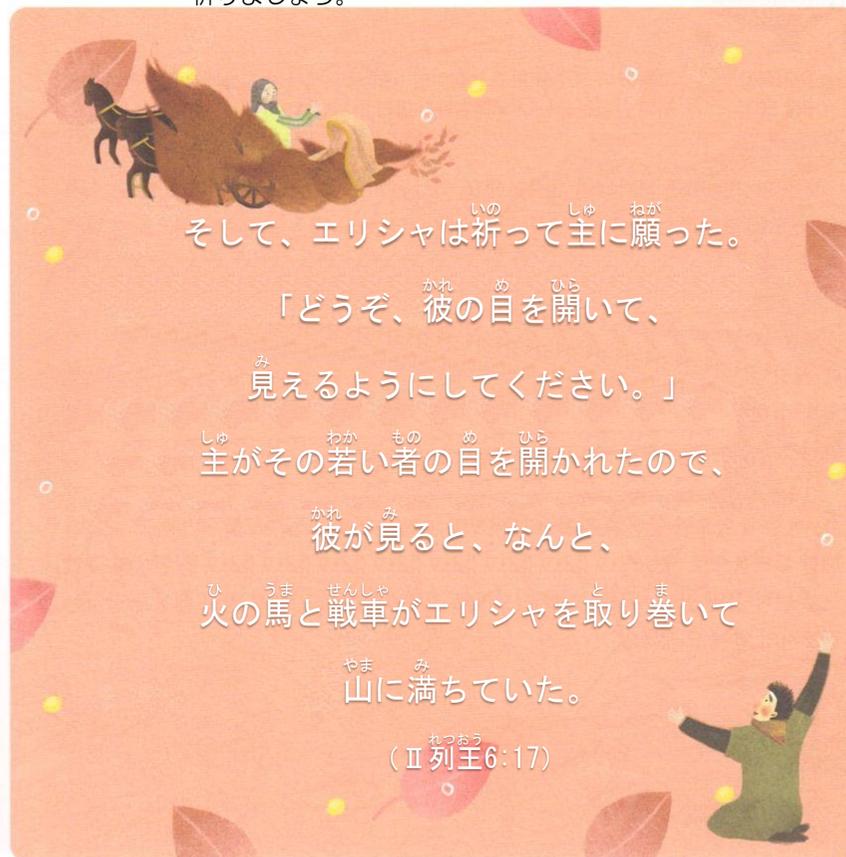
きょうのみことば



神様、ありがとうございます。わざわいとのろいの中なかにいる現場げんばを生かすレ
ムナントとして生きるように、霊的な力れいてきちからをお与えください。生きておられ
るイエス・キリストのお名前なまえによってお祈りします。アーメン



神様がなされたことがみことばに書かれています。
そのみことばを書いて、ドタンの町運動の主役であった
次世代伝道者エリシャに与えられた霊的な目を求めて
の祈りましょう。



そして、エリシャは祈って主に願った。

「どうぞ、彼の目を開いて、
見えるようにしてください。」

主がその若い者の目を開かれたので、

彼が見ると、なんと、

火の馬と戦車がエリシャを取り巻いて

山に満ちていた。

(Ⅱ列王6:17)



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

Blank lined area for writing preparation materials.

ぼうふうにあっている よのなかに ちょうせんしよう

というのは、みなイエスを見ておびえてしまったからである。しかし、イエスはすぐに彼らに話しかけ、「しっかりしなさい。わたしたちが恐れることはない」と言われた。

すべての歴史 (History) は神様が動かしておられます。歴史は神様の話だと言うことができます。西暦を区分するのに使う B. C. (Before Christ) と A. D. (Anno Domini) もイエス・キリストが来られる前と、来られた後で区分しています。アーノルド・J・トインビーという歴史学者は、イエス・キリストを無視しては歴史研究は不可能だと言いました。

すべての人は創世記3章事件のゆえに、神様を離れて、わざわいとろい、サタンの奴隷として地獄の背景の中を生きるしかありません。神様のみことばである聖書には、この問題を完全に解決する方法が書かれています。旧約聖書には、イエス様が来られるということが、新約聖書にはイエス様が来られたということが記録されています。

この世は神様を離れているので、暴風の中をさまよう漁船の中にいる人々と同じです。船内には安全かのように思いますが、風と大きな波を心配して、死に対する恐れですっかり怯えてしまっています。レムナントは、福音であるイエス・キリストを人生の主人として、暴風にあっている世の中を生かす伝道者として選ばれました。時代を知って、世の中を生かす伝道者の働きに挑戦しましょう。

きょうのみことば

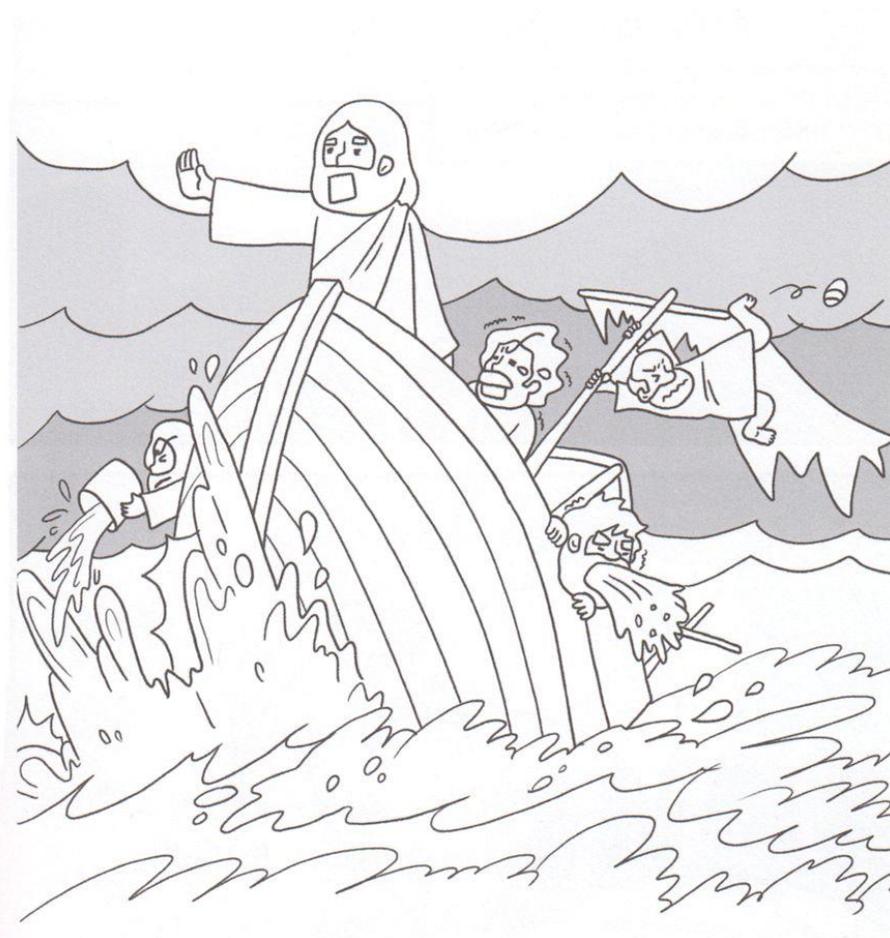
きょうのいのり

神様、ありがとうございます。福音がなくて、暴風にあっている現場を見ることができるよう。ただ福音だけで現場を生かすレムナントになりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



色をぬろう

人生の主人であるイエス様を信じる時、人生の暴風がおさまります。絵に色をぬって、イエス様が「恐れることはない」と言われたみことばを心に深く刻印しましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんぶ
準備する資料



ただしい いやし

マルコ
6章 56節

イエスが入って行かれると、村でも町でも部落でも、人々は病人たちを広場に寝かせ、そして、せめて、イエスの着物の端にでもさわらせてくださるようにと願った。そして、さわった人々はみな、いやされた。

イエス様が手を置いた人は、病気がいやされました。福音を持っている人ならば、誰でも同じ力を体験することができます。そのためには、まず神の子どもになる救いの祝福を受けることが最も重要です。救われた瞬間、身分が変わって、祈ると神様が答えてくださる神の子どもになります。祈りの力を持てば、サタンに勝つ権威を思いきり使うことができます。そうすれば、古い枠は壊れて、新しい枠を整えるようになります。

私たちの新しい枠である、ただキリストの御名が宣言されるところには、神の国が臨みます。そのとき、神様から与えられる聖霊の満たしによって、正しく礼拝をささげれば、誤った刻印、根、体質を直すことができます。救いの祝福を受けた私は、契約を握って黙想する中で、深い祈りの中に入れば良いのです。すると、正しいいやしは神様がしてくれます。

神様の恵みで正しいいやしを受けましょう。いやしを受けた証人になって、真にすぐれたものを見分ける答えを味わいましょう。



きょうのみことば

Blank lines for writing the daily verse.



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。ただ福音による正しいいやしの証人になるように、答えと証拠を与えてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを適用しよう

イエス様が正しいいやしのために 私たちにくださった神様の力があります。その力を示すみことばを書いて、感謝の祈りをしましょう。

一人の子が 来たのも、

つか 仕えられる ためでは なく、

かえって 仕えるためであり、また、

おおくの人のための、 贖いの代価として、

自分のいのちを 与えるためなのです。

マルコ 10章 45節のみことば

韓国語の聖句の語順が日本語と違うので、少し絵と文字が合わないところがあります。(訳者注)



きょうのでんどう

あひと 会う人

じゅんび 準備する資料

Blue grid paper area for writing the daily devotion.

Blue grid paper area for writing the preparation materials.

02

もくようび

みことばの みちびき

ヘブル 4章 12節

神のことは生きていて、力があり、両刃の剣よりも鋭く、たましいと霊、関節と骨髄の分かれ目さえも刺し通し、心のいろいろな考えやはかりごとを判別することができます。

レムナントの時期に整えるべき重要な二つのことがあります。正確な契約を握ることと、正確にみことばの流れを見ることです。そうすれば、神様が備えられた答えはついてきます。特に、福音のみことばを握り、福音の流れに乗るなら、正確な答えが与えられます。

みことばは成就するので、力の中で、これから来る未来を見ることができます。救われた私たちには重要な神様の計画があるので、その力を必ず受けなければなりません。みことばが私に臨むということは神の国が臨むという驚くべきことだからです。ですから、私中心、私の考えで悩む必要がありません。神様が私と、私たちと、すべての中で精密にともいてくださる事実を信じて、正確なみことばの導きを受けましょう。



福音の流れの中にある私を見つけるために
レムナントの生活の本質21のみことばを次のページの表から見て
両親といっしょに探して書きましょう。



キリスト	神の国	ただ聖霊
()	()	()
天命	召命	使命
()	()	()
当然性	必然性	絶対性
()	()	()
一心	全心	持続
()	()	()
24	25	永遠
()	()	()
刻印	根	体質
()	()	()



きょうのみことば



きょうのいのり

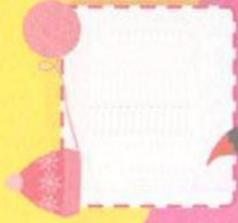
神様、ありがとうございます。福音の流れに従って行くことができますように。その中で正確なみことばの導きを受けて、神の国を味わいますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゆんぶ
準備する資料



子どもが知るべき

でんどうしゃ せいにかつ 伝道者の生活 62



せいにかつ ほんしつ
生活の本質
21

いの 祈りの奥義 5つ	感謝 使 1:14	みことば流れ 使 2:1	みことば流れる	集中 使 2:1~13	いやし 使 3:1~12	未来 使 2:17~18
	トータル タブルムード シエマ	偉人の話 3つの祭り 体験	安息日 聖日礼拝 平日	成人式 ただ 専門性	会堂 唯一性 社会性	ロッジ 再創造 時代性
サミットの 道 7つ タラントの はじまり、 なが 流れ、発見 内容	ひろ 広さ	7人	アイデンティティ 使 1:1, 3, 8	高さ	深さ	
	う 上		使 1:1, 3, 8	高さ	横 (まわり)	
そつう 疎通と配慮 9つ よ 世を変える人、はじまり ほうほう、時刻表	か 過去			現在	未来	
	5基礎	チーム働き	ミッションホーム	専門教会	地教会	
せいしよてき 聖的 でんどうせんりやく 伝道戦略	じ 1次合宿	チーム合宿	70人合宿	専門別合宿	伝道合宿	
	でんどうがく 伝道学校	集中神学院	宣教師訓練院	RTS	RU	
20	エリート	文化	産業宣教	レムナント	いやし	
	5未来					

キリスト
使 1:1
天命
使 2:1
当然性
創 1:27~28
一心
使 2:1~4
ただ
使 1:8
24時
使 1:14
刻印
使 1:1

神の国
使 1:3
召命
出 3:18
必然性
ロマ 8:26~28
全心
使 1:14
唯一性
使 1:3
25時
ロマ 16:25~27
根
使 1:3

ただ聖霊
使 1:8
使命
使 27:24
絶対性
創 12:1~3
持続
使 2:1~4
再創造
使 1:8
永遠
ロマ 16:25~27
体質
使 1:8



いのりを あじわおう

ヨハネ 14章 14節 あなたがたが、わたしの名によって何かをわたしに求めるなら、わたしはそれをし
ましょう。

神様の目的は、世の中を生かすことです。その目的によって私たちが造られたことを
覚えるなら、現場の流れを見て正確にみことばを握ることができます。私たちには祈る
資格があるので、神様のみことばを握って祈ればよいのです。

祈りは霊的に強くなることです。たとえ世の中で大きな力を持つ人であったとして
も、霊的な力がなければ失敗します。人間は霊的存在だからです。

ですから、いちばん最初に、霊的狀態を変えなければなりません。礼拝を通して霊的
に深い世界に入るときに変わることができます。次に、霊的な力を育てなければなりま
せん。暗やみの勢力はミッションを握ること、みことばが臨むこと、私たちが祈るこ
とを知っているためです。そして、神様が私たちにくださった霊的背景を味わわなけれ
ばなりません。永遠の三位一体の神様、身分と權威を味わうのです。そのときごとに、
私たちは霊的サミットに立つこととなります。祈りを味わうことができるように祈り
ましょう。そのとき、神様がすべてを回復してくださる祝福が与えられるでしょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。祈りによって霊的狀態を変える霊的な力を
育てて、霊的背景を味わいすべてのことを回復する答えを受けますように。
生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



私の祈りの生活は、どんな状態でしょうか。
具体的に時間、場所、方法を両親といっしょにフォーラムして
点検しましょう。

いの祈る時間:

いの祈る場所:

いの祈る方法:



両親のアドバイス

思うことと反省

きょうのでんどう

会う人

準備する資料

04

どうぶ

しょうにと なります

マタイ
10章 39節

自分のいのちを自分のものとした者はそれを失い、わたしのために自分のいのちを失った者は、それを自分のものとします。

多くのレムナントが、家族や親戚、友だちや教会の人々との問題を経験しています。しかし、救われた者は、そのような問題をも証拠として味わうことができます。どんな問題があっても、ひとりである時にも、神様が私と、私たちとともにおられることを覚えましょう。そして、これが事実だという証拠を見つけなければなりません。神様は私だけでなく、私たちとともにおられ、すべてのこととともにおられるからです。

私たちはレムナントとして、霊的証拠だけでなく、その後についてくる実際の証拠を見つける証人になるでしょう。毎日、神様がくださる証拠を私自身から見つけ始めるとき、神様は必ず生活の現場でも証拠をくださいます。証拠を伝える人が証人です。その人の生活こそ証人の生活です。

まわりの友だちも問題に悩んでいることを心に留めて祈りで準備しましょう。自分の問題を土台にして、訪ねてくる友だちに証拠を語る証人になるでしょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。多くの問題の中で、神様がともにおられる奥義を見つけて、実際に証拠を味わう証人になりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



かくれている
絵をみつつけよう

福音を伝える証人になることを考えているレムナントがいます。絵の中に隠れている12この絵を見つけながら、キリストの証人になるように祈りましょう。



定規、きのこ、ドーナツ、さかな、がまぐちさいふ、めがね、ふうとう
えんぴつ、バナナ、十字架、キャンディー、コップ

きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料
